



サンパギータの約束



国籍	種	フィリピン
職	種	ビルクリーニング
実習実施者		三井不動産ファシリティーズ株式会社
監理団体		協同組合エム・ビー・エイ産業振興

バスト ジェセリー アベンドラ BASTO JECERIE AVENDULA

私は今、日本での生活二年目を送っています。私の好きな季節は春です。春は寒くも無く暑くも無く、いろいろな花が咲く季節です。そして、最も待ち遠しいのは、桜の木の下にたくさんの方が集まってお花見をすることです。桜は美しさと無邪気な喜びを表し、開花期間が短いため、愛する人たちと共有する短い時間を大切にすることも教えてくれます。

フィリピンには、桜に似た花があることをご存じですか？それはサンパギータといいます。しかし、桜は春に短期間で咲きますが、サンパギータは一年中咲きます。

サンパギータはフィリピンの国花で、甘い香りと可れんな花で人気があります。花言葉は「伝説や伝統で果たす役割」です。私たちの文化では、サンパギータの花輪は宗教的な像や祭壇に飾られ、訪問者に贈られ、時には卒業生に名誉を与える手段として使われます。また車の中にぶら下げて天然のカーリフレッシュナーとしても使用されており、多くの薬用用途もあります。

桜の花を見るとサンパギータの花を思い出し、子供の頃の記憶がよみがえります。私の両親

は私がまだ小さかった時別れたので私たち兄弟は親戚をたらい回しされたり貧困のため路上でサンパギータを売って食べ物を買っていました。サンパギータは私にとって単なる花ではなく希望と回復の象徴となりました。

私は夢を抱きビルクリーニングの技能実習生として日本に来ました。しかし仲間との小さな誤解からコミュニケーションがうまくとれず、一人孤立してしまうという困難に直面し心が折れそうな時もありました。ミーティングを何でも行いお互いの考え方をそん重するという事で解決しました。

私は技能実習生となり基本的な技術、安全で正確な作業、お客様との接し方、あいさつの大切さそして互いを認め合いそん重しあう事の大切さを学びました。これまでの苦労した経験が今の私を支え強くしてくれました。私は私自身がサンパギータだと思っています。サンパギータは嵐の中でもじっと立っていることができます。何が起ころうとも、今日がどんなに悪く見えても、人生は続いていき、明日はもっと良くなると信じて、私は美しい花になりたい。

サンパギータには「約束する」という意味もあり、タガログ語では「スンパキタ」といいます。私はこの言葉を決して忘れません。

「約束します！」かつての自分のような悲しい思いを私の子供たちにさせないように、よりよい未来を与えるために頑張っていきたいと思っています。